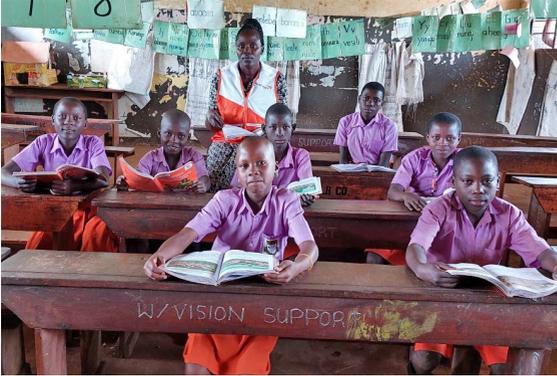


2023年 プログラム近況報告書

ウガンダ キルヤンガ地域開発プログラム

温かいご支援をありがとうございます



キルヤンガ地域の子どもたちと地域のため、継続的なご支援をいただきありがとうございます。チャイルド・スポンサーの皆さまの温かいご支援は、地域住民の生活に、さまざまな変化と喜びをもたらしています。

オケロ・エマニュエル
キルヤンガ 地域開発プログラム
ネージャー

ご支援によって、チャイルドや地域の人々に

314

1～3年生の子どもたちの保護者314人が識字プログラムに関する研修を受け、子どもたちが家で楽しく読み書きを学べるように手助けする方法を学びました。

7,939

地域の物語を題材にした現地語の本7,939冊が学校に支給され、より多くの子どもたちが読書を楽しめるようになりました。

ウガンダ : 日本 出典：国連開発計画（UNDP）2020年、2022年

安全な水にアクセス
できる割合



7%



98%

18歳未満の女子1,000
人あたりの出生数



107.9



2.9

中等教育を受けた女子



29.3%



95.9%



「今までは、教科書を買うことができませんでした。でも、お母さんがワールド・ビジョンの研修でトマトの栽培方法を学んだので、今ではトマトが収穫できるようになりました。トマトを売った収入で、教科書や制服が買えます」
メアリーちゃん、12歳（中央）

大きな変化をもたらされています

1,241

地域で農業を営む1,241人が、持続可能な生産方法について学びました。限られた農業資源を守ることによって、地域住民が農業で長期的に収入を得て、子どもたちの生活を支えることにつながります。

24

地域の24地区で、防災計画が改定されました。災害が起こりやすい地点や、災害発生時に人命や財産を守る方法が書かれています。

2007
開始

準備期

地域との関係構築やニーズ調査、計画策定をします

第1期

土台やしくみを作ります

第2期

知識・技術を身につける活動を行います

第3期

評価・見直しをしつつ活動を進めます

2023
支援卒業準備期

支援の終了を意識し、活動が持続できるよう整えていきます

2024
終了予定

支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

「学費を支払うことができるようになりました」



「以前は、学校の教科書を買うことができませんでした」そう話すのは、12歳のジョアンちゃん（右）です。「私も友達も、親が授業料を期限までに払えなくて、学校に行けないことがありました。みんな、いつも不安でみじめな気持ちになっていました。たくさんの仲間たちが、小学校を中退していきました」

チャイルド・スポンサーの皆さまの温かいご支援により、こうした状況に変化が訪れました。地域に貯蓄グループが作られ、ジョアンちゃんの母親も、トウモロコシの収穫量を増やすための資金を借りることができたのです。

「トウモロコシの売り上げが増えたので、今では期限までに学費を払うことができます。生活に必要な物も買えるようになりました」とジョアンちゃん。「もし貯蓄グループがなかったら、私は学校を中退していたかもしれません」



QRコードから、「マイ ワールド・ビジョン」にご登録いただくと、チャイルドと支援地域の情報がご覧いただけます

パソコンからは、トップページの「支援者の皆さまへ」に進み、「アカウントの作成」ボタンからもお手続きいただけます

ご支援により、子どもたちを
取り巻く環境が改善されています

ウガンダ キルヤンガ地域開発プログラム（UGA-192491）

2022年度（2021年10月1日～2022年9月30日）

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	54,016,551
前期からの繰越額	-114,336
プログラム支援額合計	53,902,215

プログラム支出額	
レジリエンス・生計向上プロジェクト	23,722,114
識字向上プロジェクト	11,561,718
子どもの保護プロジェクト	9,731,563
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	13,250,314
プログラム支出額合計	58,265,709
次期繰越額	-4,363,494

活動内容

-  レジリエンス・生計向上プロジェクト
 - ・ 貯蓄グループの設立と活動支援
 - ・ 持続可能な農業に関する研修
 - ・ 収入向上のための小規模ビジネス立上げ支援
-  識字向上プロジェクト
 - ・ 校舎や給水ポイントの建設を含む学習環境整備
 - ・ 就学前教育及び低学年を担当する教師への教授スキル研修
 - ・ 学校外でのボランティアによる読書クラブ活動
-  子どもの保護プロジェクト
 - ・ 子どもを主体とする啓発活動の実施支援
 - ・ 保護者に対する子育て法の研修
 - ・ 子どもの保護委員会への研修を通じた能力強化
-  スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト
 - ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
 - ・ チャイルドの定期的なモニタリング
 - ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動



お問い合わせ

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

TEL : 03-5334-5351



Eメール : dservice@worldvision.or.jp

ホームページ : www.worldvision.jp